

厚生労働大臣の定める掲示事項

(令和元年8月1日現在)

I 入院基本料について

当院では、(日勤、夜勤あわせて)入院患者7人に対して1人以上の看護職員を配置しております。

II 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制について

当院では、入院の際に医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制の基準を満たしております。

III DPC対象病院について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する“DPC対象病院”となっております。

※医療機関別係数 1.3657 (基礎係数 1.0314+機能評価係数Ⅰ 0.2462+機能評価係数Ⅱ 0.0881+激変緩和係数 0.0000)

IV 明細書発行体制について

医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点ご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

V 当院は東海北陸厚生局長に下記の届出をおこなっております。

1) 入院時食事療養(I)を算定すべき食事療養の基準に係る届出を行っております。

当院は、入院時食事療養費に関する特別管理により食事の提供を行っており、療養のための食事は管理栄養士の管理の下に、適時適温で提供しております。また予め定められた日に、患者さんに対して提示する複数のメニューから、お好みの食事を選択できる「選択メニュー」を実施しております。

2) 基本診療料の施設基準等に係る届出

◆地域歯科診療支援病院歯科初診料 ◆専門病院入院基本料 ◆診療録管理体制加算2
◆医師事務作業補助体制加算1 ◆急性期看護補助体制加算 ◆療養環境加算
◆重症者等療養環境特別加算 ◆無菌治療室管理加算1 ◆緩和ケア診療加算
◆栄養サポートチーム加算 ◆医療安全対策加算1 ◆感染防止対策加算1
◆患者サポート体制充実加算 ◆褥瘡ハイリスク患者ケア加算 ◆総合評価加算
◆呼吸ケアチーム加算 ◆後発医薬品使用体制加算2 ◆病棟薬剤業務実施加算1
◆データ提出加算 ◆入退院支援加算 ◆入院時食事療養(I)・入院時生活療養(I)

3) 特掲診療料の施設基準等に係る届出

◆がん性疼痛緩和指導管理料 ◆がん患者指導管理料Ⅰ ◆がん患者指導管理料Ⅱ
◆がん患者指導管理料Ⅲ ◆外来緩和ケア管理料 ◆移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)
◆外来放射線照射診療料 ◆ニコチン依存症管理料 ◆相談体制充実加算
◆がん治療連携計画策定料 ◆排尿自立指導料 ◆薬剤管理指導料 ◆検査・画像情報提供加算
及び電子的診療情報評価料 ◆医療機器安全管理料1 ◆医療機器安全管理料2
◆遺伝学的検査 ◆HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
◆検体検査管理加算(Ⅰ) ◆検体検査管理加算(Ⅳ) ◆国際標準検査管理加算
◆遺伝カウンセリング加算 ◆時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
◆画像診断管理加算2 ◆CT撮影及びMRI撮影 ◆乳房MRI撮影加算

- ◆抗悪性腫瘍剤処方管理加算 ◆外来化学療法加算1 ◆無菌製剤処理料
- ◆脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ） ◆運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ◆呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ） ◆がん患者リハビリテーション料
- ◆リンパ浮腫複合的治療料 ◆エタノールの局所注入（甲状腺） ◆エタノールの局所注入（副甲状腺） ◆組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）
- ◆脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術 ◆内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）、内視鏡下副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術
- ◆乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
- ◆乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩廓清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩廓清を伴うもの）） ◆ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
- ◆胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ◆大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
- ◆腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆腹腔鏡下噴門側胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆腹腔鏡下小切開副腎摘出術 ◆腹腔鏡下小切開腎部分切除術 ◆腹腔鏡下小切開腎摘出術
- ◆腹腔鏡下小切開腎（尿管）悪性腫瘍手術 ◆腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術
- ◆胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除術及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）
- ◆腹腔鏡下肝切除術 ◆腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 ◆腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術
- ◆早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ◆腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ◆腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）
- ◆腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。）
- ◆医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術
- ◆輸血管管理料Ⅰ ◆人工肛門・人工膀胱増設術前処置加算 ◆胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ◆麻酔管理料（Ⅰ） ◆麻酔管理料（Ⅱ） ◆放射線治療専任加算 ◆外来放射線治療加算
- ◆高エネルギー放射線治療 ◆1回線量増加加算 ◆強度変調放射線治療（IMRT）
- ◆画像誘導放射線治療（IGRT） ◆体外照射呼吸性移動対策加算 ◆定位放射線治療
- ◆定位放射線治療呼吸性移動対策加算 ◆画像誘導密封小線源治療加算
- ◆病理診断管理加算2 ◆悪性腫瘍病理組織標本加算 ◆クラウン・ブリッジ維持管理料

VI 保険外負担に関する事項

当院では、個室使用料、証明書・診断書などにつきまして、その利用日数に応じた実費のご負担をお願いしております。

1) 特別療養環境の提供

区分	使用料（1日）	病床数	主な設備／備品
A個室	32,400円	10	バス、トイレ、洗面台、ミニキッチン、テレビ(X2)、BDプレイヤー、簡易金庫、冷蔵庫、応接セット
B個室	17,280円	6	トイレ、洗面台、テレビ(X2)、BDプレイヤー、簡易金庫、保冷庫、スリーパーチェア
C個室	12,420円	65	トイレ、洗面台、テレビ、BDプレイヤー、簡易金庫、保冷庫、スリーパーチェア
D個室	7,200円	12	トイレ、洗面台、有料テレビ、BDプレイヤー、鍵付引出、有料保冷庫、応接セット

2) 診断書・証明書料及びエックス線写真フィルム複写料

生命保険会社診断書	一通 5,400円	エックス線写真複写（半切）	一枚 1,020円
精密診断書	一通 3,390円	エックス線写真複写（大角）	一枚 920円
普通診断書	一通 1,740円	エックス線写真複写（大四）	一枚 820円
その他証明書	一通 1,020円	エックス線写真複写（四切）	一枚 720円
試験検査成績書の副本	一通 1,740円	エックス線写真複写（六切）	一枚 610円
		エックス線写真複写（光disk）	一枚 1,080円

※ご不明な点は、文書受付でお尋ねください。

3) 初診・再診に係る費用の徴収

他の保険医療機関等からの紹介によらず、当院に直接来院した場合については初診に係る費用として5,520円を徴収することになります。ただし、緊急その他やむを得ない事情により、他の保険医療機関等からの紹介によらず来院した場合は、この限りではありません。また、再診患者さんの中で病状が安定し、診療所への紹介を受けた患者さんが、かかりつけ医の紹介なしに再受診された場合、あるいは「かかりつけ医」への紹介を当院より申し出たが、引き続き、当院にて診察を希望された場合につきましては、再診料の他に保険外併用療養費として370円を徴収することになります。この費用は、病院と診療所の機能分担を推進する観点から、自己の選択に係るものとして、初診料を算定する初診に相当する療養部分についてその費用を徴収することができるものと定められたものです。

4) その他保険外負担に係る費用

セカンドオピニオン料（30分以内）	1件	16,200円
〃（30分超30分毎）	1件	5,400円
医師面談手数料	1回	5,400円
診察券再発行料	1枚	200円
死後の処置料	1件	5,400円
リンパドレナージ料	上肢1回 下肢1回	4,320円 6,480円
インプラントを用いた乳房再建術料	片側につき	270,000円
インプラントを用いた乳房再建術に係るインプラント料	使用インプラントの購入金額	
乳房縮小術料・乳房固定術料	片側につき	500,970円
遺伝カウンセリング料（初回）	1件	10,800円
遺伝カウンセリング料（2回目以降）	1件	5,400円
乳がんに係る 遺伝子検査料	クイックHBOC検査	1人1件 270,160円
	HBOCスクリーニング検査	1人1件 205,360円
	HBOCシングルサイト検査	1人1件 32,560円
	BRCA MLPA検査	1人1件 32,560円
	追加HBOCスクリーニング検査	1人1件 140,660円
リンチ症候群 に係る 遺伝子検査料	MMRスクリーニング検査	1人1件 129,860円
	MSH6フルシークエンシング検査	1人1件 86,710円
	PMS2フルシークエンシング検査	1人1件 86,710円
	MLH1フルシークエンシング検査	1人1件 86,710円
	MSH2フルシークエンシング検査	1人1件 86,710円
	追加MLH1/MSH2 MLPA検査	1人1件 21,800円
	MMRシングルサイト検査	1人1件 32,600円
	追加MMRスクリーニング検査	1人1件 65,060円
リ・フラウメニ 症候群に係る 遺伝子検査料	TP53スクリーニング検査	1人1件 97,460円
	TP53 MLPA検査	1人1件 86,600円
	TP53シングルサイト検査	1人1件 32,600円
	追加TP53スクリーニング検査	1人1件 32,660円

多発性内分泌腫瘍症 1型に係る 遺伝子検査料	MEN1スクリーニング検査	1人1件	97,510円
	クイックMEN1スクリーニング検査	1人1件	129,910円
	MEN1シングルサイト検査	1人1件	32,710円
多発性内分泌腫瘍症 2型に係る 遺伝子検査料	MEN2スクリーニング検査	1人1件	39,030円
	クイックMEN2スクリーニング検査	1人1件	71,450円
	MEN2シングルサイト検査	1人1件	32,710円
Cowden 症候群 に係る 遺伝子検査料	PTENスクリーニング検査	1人1件	97,460円
	PTENMLPA検査	1人1件	86,600円
	PTENSINGLEサイト検査	1人1件	32,600円
	追加PTENSINGLEサイト検査	1人1件	32,660円
家族性大腸腺腫症 に係る 遺伝子検査料	APCSKリーニング検査	1人1件	97,510円
	APCSINGLEサイト検査	1人1件	32,710円
	追加APCSKリーニング検査	1人1件	32,710円
von Hippel-Lindau 病に係る遺伝子検査料		1人1件	34,780円
myRiskによる生殖細胞系列の病的変異に係る遺伝子パネル検査料		1人1件	301,500円
MutSeqによる 生殖細胞系列の 病的変異に係る 遺伝子検査料	病的変異が一つの場合	1人1件	32,710円
	病的変異が二つの場合	1人1件	48,910円
	病的変異が三つの場合	1人1件	65,110円
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼（しゃく）療法		1人1件	195,238円
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼（しゃく）療法			
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼（しゃく）療法			

5) 入院期間が180日を超える場合の費用の徴収

同じ症状による通算のご入院が180日を超えますと、患者さんの状態によっては健康保険からの入院基本料15%が病院に支払われません。180日を超えた日からの入院が選定療養対象となり、県立病院における使用料の細目料金に定められている金額（1日につき2,500円）は特定療養費として患者さんの負担となります。

6) 先進医療について

当院は、厚生労働大臣の定める施設基準に適合する病院として以下の先進医療を実施しています。

パクリタキセル静脈内投与（一週間に一回投与するものに限る。）及びカルボプラチン腹腔内投与（三週間に一回投与するものに限る。）の併用療法 上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	（1人投与1回につき）	2,528円
ペメトレキセド静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法 肺がん（扁平上皮肺がん及び小細胞肺がんを除き、病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。）	（1人投与1回につき）	4,278円
術前のS-1内服投与、シスプラチン静脈内投与及びトラスツズマブ静脈内投与の併用療法 切除が可能な高度リンパ節転移を伴う胃がん（HER2が陽性のものに限る。）	（1人1コース（3週間分）につき） 心臓超音波検査及び12誘導心電図検査 （1人1件につき）	9,892円 10,100円
術後のカペシタピン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 小腸腺がん（ステージがⅠ期、Ⅱ期又はⅢ期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。）	（1人1コース（3週間分）につき）	6,300円
術後のアスピリン経口投与療法 下部直腸小腸腺がん（ステージがⅠ期、Ⅱ期又はⅢ期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。）		0円

Ⅶ 特掲診療料の施設基準(手術)に係る院内掲示

当院では、下記のとおりの手術症例数があります。(期間：平成30年1月～平成30年12月)

区分	手術名	件数
1	ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	11
	イ 黄斑下手術等	0
	ウ 鼓室形成手術等	0
	エ 肺悪性腫瘍手術等	334
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	0
2	ア 靭帯断裂形成手術等	27
	イ 水頭症手術等	5
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	2
	エ 尿道形成手術等	10
	オ 角膜移植術	0
	カ 肝切除術等	171
キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	44	

区分	手術名	件数
3	ア 上顎骨形成術等	0
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	105
	ウ パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0
	エ 母指化手術等	19
	オ 内反足手術等	0
	カ 食道切除再建術等	7
4	キ 同種死体腎移植術等	0
	胸腔鏡下・腹腔鏡下手術	667
その他	ア 人工関節置換術	1
	イ 乳児外科施設基準対象手術	0
	ウ パースメーカー移植術及びパースメーカー交換術	0
	エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)及び対外循環を要する手術	0
	オ 経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈血栓切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	0

Ⅷ ニコチン依存症管理料に係る院内掲示

当院はニコチン依存症管理料の届出を行っており、禁煙の為の治療的サポートをする禁煙外来を行っております。(完全予約制)